

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	メンバー構成の充実した中で、話し合いを行いたいと意欲的であるが、回を重ねると形骸化しかねない。テーマを持った会議とすることで、参加委員の意見や提案も出しやすくなると思われ、会議の進め方等検討していく	充実した運営推進会議の開催 (地域の方々及び行政の方や入居者の御家族への参加を呼びかけ、当ホームの運営をより広い見地から見る)	運営推進会議の時、地域の方(保育園の園長先生、消防団)や、公共の職員(役場、包括センター、派出所、消防署)等による講義の開催や、会議の前後などにホームに足を運んでもらいホーム内の日常(食事・レク・入浴等)を見ていただく	平成28年 4月～ 平成29年 3月
2	35	地元消防団と協力し、住民との防災訓練が計画されている。地域防災の要として“座談会”等をフルに活用し、協力体制の強化を図る	火災や地震、水害などの災害時昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築く	地元の消防団の方に施設を見ていただき、どのような利用者が入居しているのか、施設の構造など把握していただく	平成28年 4月～ 平成29年 3月
3	49	入居者の今を大切にするため、今後も希望による外出を支援していきたい	入居者の希望による外出を支援する	季節ごとの外出(花見・鉛市・運動会等)支援や家族とのドライブ、外食支援を継続して行う	平成28年 4月～ 平成29年 3月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。